宅配ボックス 2333・3333

SUGITA ACE 2017

EECTIVITY

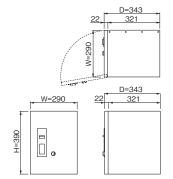
0

0

調カラーで仕上げた 宅配ボック 2 2333Rウォールナット



ウォールナット (ダイノック™ FW-332)





※本図は2333Rを示す。2333Lは左右対称です

デザインウッド (ダイノック™ WG-417)

パイン (ダイノック™ **FW-641**)

2333 L

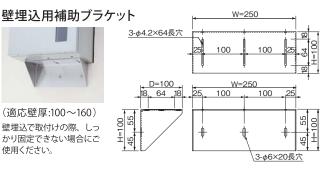
仕様



ディンプルシリンダー錠

(適応壁厚:100~160) 壁埋込で取付けの際、しっ かり固定できない場合にご 使用ください。

専用スタンド



D=321

100

W=290

100

GL

H=1200 810

300

8

35

ウォールナット (ダイノック™ **FW-332**)





専用受領印 固有のシリアルナンバー を捺印することができる ので配達・受領の証明に なります。



デザインウッド (ダイノック™ **WG-417**)



パイン (ダイノック™ FW-641)



※「ZAM」は、日新製鋼(株)の登録商標です。

	商品番号		商品名		1台価格	材質	仕上げ	サイズ			- 扉勝手	錠前	入	重量	単
ウォールナット デザインウッド パイン			Pi DI 10			们貝	11.1.47	Н	W	D	#FIITT T	MC HJ	数	里里	位
254-302	254-303	254-301	宅配ボック	ス 2333 R	• 58,000	本体: ZAM 扉:SUS304	(グレー) 扉: 塩ビシート貼り (ウォールナット/ デザインウッド/	390	290	343	右開き	シリンダー錠	1	6.8kg	台
254-305	254-306	254-304	//	2333 L	• 58,000			390	290	343	左開き	"	1	6.8kg	//
254-308	254-309	254-307	″	3333 R	• 58,000			390	390	220	右開き	"	1	6.6kg	"
254-311	254-312	254-310	//	3333 L	• 58,000			390	390	220	左開き	"	1	6.6kg	//
249-793			壁埋込補	助ブラケット	• 14,000	SUS304	ヘアーライン	100	250	100	_	_	1	1.0kg	//
249-794			専用スタンド (2333・1433)		• 31,500	ZAM [®]	粉体塗装(グレー) (目地部:扉同色 塩ビシート貼り)	1110	100	100	_	_	1	19.3kg	1 "



3333 R







ウォールナット デザインウッド (ダイノック™ FW-332) (ダイノック™ WG-417)

ハイン) (ダイノック™ FW-641)

3333L







ウォールナット デザインウッド (ダイノック™ FW-332) (ダイノック™ WG-417)

バイン (ダイノック™ FW-641)

特長

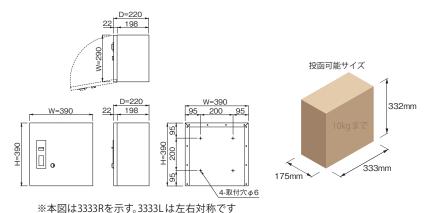
0

- ・2333は壁埋込み設置、スタンド設置ができる 「前入前出」タイプの宅配ボックスです。
- ・3333は壁付設置ができる「前入前出」タイプの宅配ボックスです。
- デザインはウッド調の温かみを感じるカラーで、 エントランスを美しく彩ることができます。
- 投入扉の裏側に専用受領印が付いています。
 固有のシリアルナンバーを捺印することができるので配達・受領の証明になります。
- ディンプルシリンダー錠付です。

ご注意

- 防滴仕様ですが、屋外への設置は強い風雨や諸条件によって 雨水が浸入することがあります。
- ・投函可能サイズ 2333 H332×W233×D298mm 3333 H332×W333×D175mm
- ・投函物は、重量10kgまで
- ・投入扉は、右開き(R)と左開き(L)がございます。
- ・2333は壁に埋込む場合、(適応壁厚100~160mm)では、 しっかり固定できるように壁埋込用補助ブラケットをご使用ください。
- ・2333は専用スタンドもご用意しています。
- ・納期:で確認ください。

0



POINT!

- ・荷物を入れ、レバーを下げると扉は施錠されます。
- ・扉の鍵を開ける(荷物を取り出す)と、レバーも再び上がります。

レバー





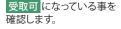
〈受取可〉

扉は開き、荷物を入れられる状態です

扉は開きません

荷物の受取り方(配達方法)







扉を開け、荷物を入れます。



扉の裏側にある受領印で捺印し、 扉を閉めます。



取手のレバーを下げ 使用中 にします。

荷物の取出し方



使用中 になっている事を 確認します。



3

3

扉を開け、荷物を取り出します。



扉を施錠し、取手の表示が受取可に 戻っている事を確認します。